

モデムテスタ
TN-M15

アップデート手順

トライシステムズ株式会社

目次

	内容	頁
1.	概要	2
2.	アップデートに必要な機器類	2
3.	アップデート手順	2
4.	改版履歴	7

1. 概要

本紙は、モデムテスタのアップデート方法について説明します。

2. アップデートに必要な機器類

- ・本器
- ・USBケーブル（片端タイプBコネクタ、片端タイプAコネクタ）
- ・パソコン（Windows 搭載）
- ・アップデートプログラムファイル（販売店または弊社提供）

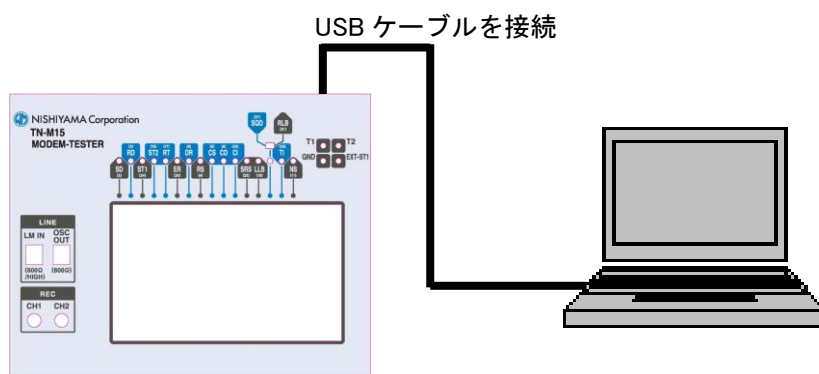
3. アップデート手順

（手順1）

- モデムテスタの電源をONします。
- パソコンの電源をONします。

（手順2）

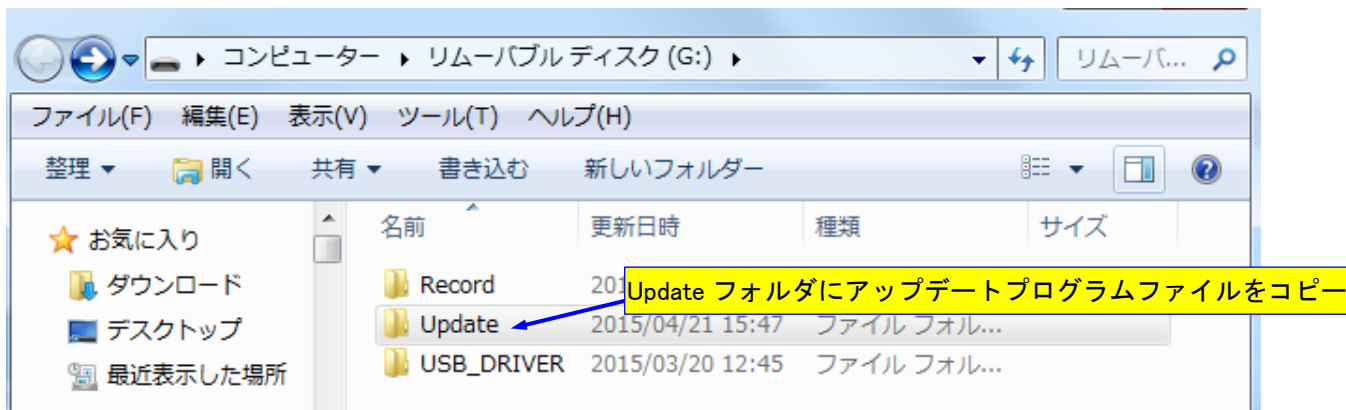
- モデムテスタのUSBインタフェースコネクタとパソコンをUSBケーブルで接続します。
（モデムテスタと初めて接続するパソコンは、Windowsにて自動的にドライバーがインストールされます）



※モデムテスタとパソコンをUSB接続する場合は、必ずパソコンの電源が入っている状態で接続してください。USB接続状態のままパソコンの電源をONした場合には、モデムテスタが起動しない恐れがあります。

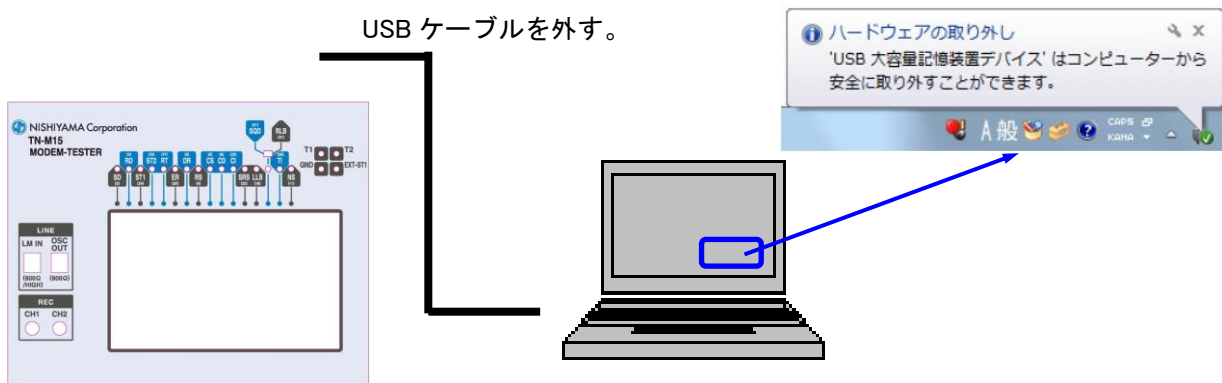
（手順3）

- ここでは、パソコンを操作してモデムテスタ内部のメモリにアップデートプログラムファイルをコピーします。
（モデムテスタ内部のメモリはパソコン上でUSBメモリと同じ形で見えます。）
- パソコンでモデムテスタに該当するリムーバブルディスクを開きます。
- 「Update」フォルダの中にアップデートプログラムファイルをコピーします。



(手順4)

「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」ために、パソコンでタスクトレイの取り外しアイコン等をクリックしてから、モデムテスタとパソコンのUSBケーブルを外します。



(手順5)

モデムテスタの電源を一度OFFします。

(手順6)

ここからはモデムテスタを操作してアップデートを実施します。

モデムテスタの電源を再びONします。

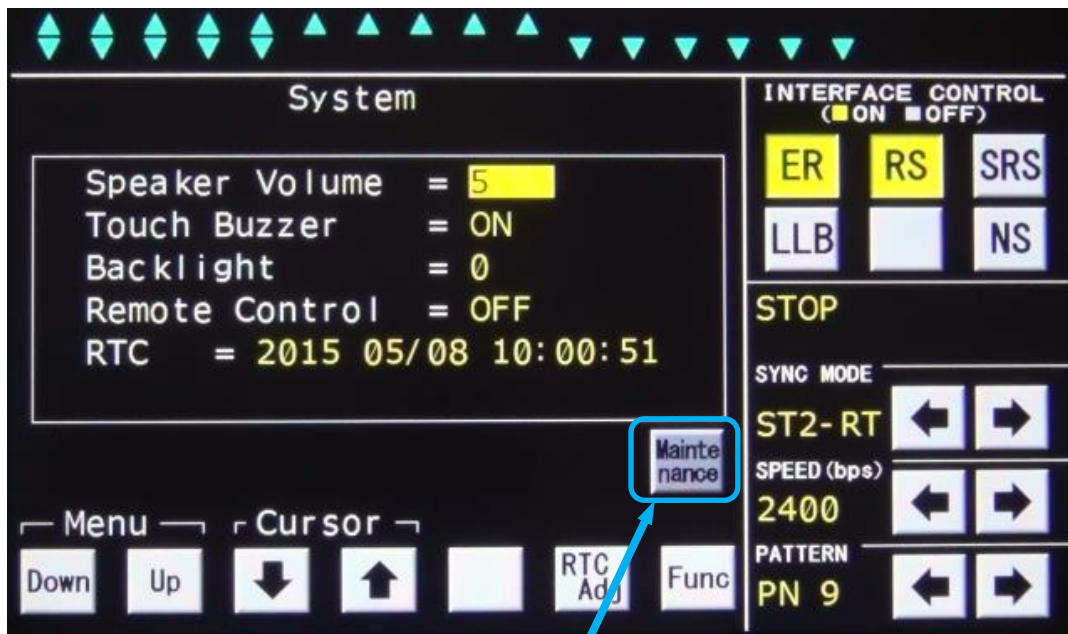
モデムテスタの **Func** キーで表示メニューを切り替え、**System** キーを表示します。

モデムテスタの **System** キーをクリックして **System** 画面を表示します。

(手順7)

モデムテスタの **Maintenance** キーを長押しします。

(Maintenance画面が表示されるまで長押しし続けてください。)



長押し

(手順 8)

↓, ↑ キーでメニュー「Firmware Update」にカーソル位置(点滅表示)を移動します。
Select キーをクリックしてFirmware Update画面を表示します。



(手順 9)

↓, ↑ キーでアップデートするプログラムファイルにカーソル位置(点滅表示)を移動します。
UpDate キーをクリックします。



(手順10)

Yesキーをクリックするとアップデートを実施します。

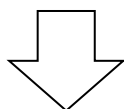
Noキーをクリックするとアップデートを行いません。

アップデートはおおよそ40秒ほどかかります。

アップデートが完了するとモデムテストの画面がスタート画面に戻ります。

その後は通常通りご使用いただけます。

※アップデート中はモデムテストの電源を切らないでください。モデムテスト内部メモリが破損する恐れがあります。



アップデート完了後、スタート画面に戻ります



(注意事項)

アップデート後もモデムテスト内部メモリには（手順3）でコピーしたプログラムファイルが残りますが、プログラムファイルを削除してもしなくてもそのままモデムテストをご使用できます。

アップデート後にモデムテスト内部メモリに残っているプログラムファイルを削除する場合は、モデムテストとパソコンをUSBケーブルで接続してパソコンからモデムテスト内部メモリに残っているプログラムファイルを削除してください。

なお、アップデートを実施する際、（手順9）で選択出来るプログラムファイル数は更新日時の新しい順から最大6ファイルとなっております。（7ファイル以降は表示されず選択できません）

4. 改版履歴

版数	改版日	改版内容
1.0	2015.06.18	新規作成